

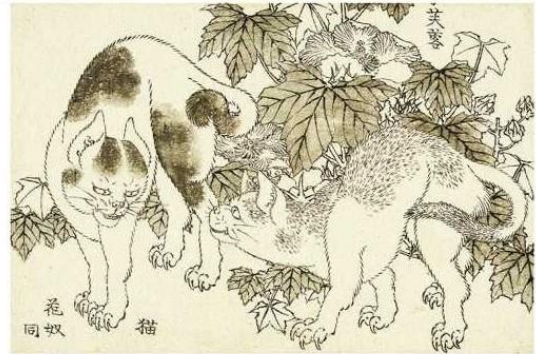
年 組 名前

「失われた北斎」発見

【ロンドン＝時事】大英博物館は三日、江戸時代の浮世絵師、葛飾北斎（一七六〇～一八四九年）の未公開の素描（デッサン）百点以上がフランスで見つかり、これを収蔵したと発表した。来年にも展示する計画で、ウェブサイトで既に公開を始めた。世界の芸術にも影響を与えた日本を代表する画家の「失われた作品」が、再び鑑賞できるようになった。

大英博物館によると、見つかったのは一八二九年に「万葉絵本大図」という本の挿絵として制作されたが、未出版となった作品計百三点。もともとは日本美術の収集家と

未出版本の挿絵100点



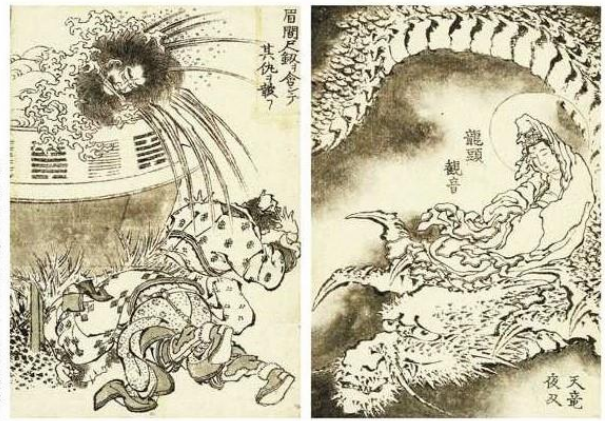
見つけた葛飾北斎の作品
大英博物館提供・時事

大英博物館、ネットで公開

して知られたフランスの宝石商アンリ・ペベルが所有していたが、一九四八年にパリで競売に掛けられた後はフランスの個人収集家が所有していたとみられるという。

昨年再発見され、美術フランスの支援を受けた大英博物館が購入した。フィッシャー館長は「収蔵品に加えられるのは本当に素晴らしい、画期的だ」と述べた。

これらの作品が制作されたのは、北斎が代表作「富嶽三十六景（一八三〇～三三年）」の制作を手掛ける直前、脳卒中や二番目の妻の死去などで比較的創作が少なかったと見られていた時期と重なる。今回の発見を契機に、北斎の生涯に関する従来の見方が見直される可能性もありそうだ。



問1：葛飾北斎は何時代に活躍した浮世絵師でしょう。

() 時代

問2：19世紀後半、日本の美術が西洋の美術に影響を与えました。

このような影響のことを何というでしょう。

()

問3：浮世絵を模写したり、作品の背景に浮世絵を描き込んだりする

など、浮世絵をこよなく愛したオランダの画家は誰でしょう。

代表作は、「ひまわり」「星月夜」などです。

()

【活用にあって】

米国の『ライフ』という雑誌が、「この 1000 年で最も重要な 100 人」という企画をしました。日本人としてランクインされたのは、葛飾北齋でした。「神奈川沖浪裏」や「凱風快晴」など、北齋の代表作は、教科書の中だけでなく、様々な機会に何度も目にしていることでしょう。

『中学校学習指導要領（平成 29 年告示）解説 美術編』には、「自国の文化を十分に理解しないで他国の文化を理解することは一面的であり、自国の文化に愛情や誇りを感じることなくしては他国の文化を尊重する心も芽生えにくい。」という一文があります。新聞記事をきっかけに、日本の文化について考えたいですね。

解答例

問 1 : 江戸

問 2 : ジャポニズム（日本趣味）

問 3 : フィンセント・ファン・ゴッホ